

国土交通大臣 石井 啓一 様

『高速道路のミッシングリンクを解消し
日本の再生を実現するために』



※路線は令和元年6月1日時点

令和元年8月7日

『高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する10県知事会議』

山形県知事	吉村美栄子	山口県知事	村岡嗣政
福井県知事	杉本達治	徳島県知事	飯泉嘉門
和歌山県知事	仁坂吉伸	愛媛県知事	中村時広
鳥取県知事	平井伸治	高知県知事	尾崎正直
島根県知事	丸山達也	宮崎県知事	河野俊嗣

要 望 書

高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

近年全国各地で、平成30年7月豪雨や台風、山形県沖地震や北海道胆振東部地震、豪雪などの大規模な災害が頻発し、高速道路ネットワークが広域的に通行止めとなるなど、物流の停滞によって日本経済の活動に多大な影響を及ぼしています。南海トラフ地震をはじめとする大規模災害の発生も危惧されている中で、災害時にも機能する信頼性の高い高速道路ネットワークによりリダンダンシーを確保し、経済的損失を最小限に留めるためにもミッシングリンクの早期解消は喫緊の課題です。

加えて、高速道路ネットワークは、緊急搬送や限られた医療資源の活用・連携に資する「命の道」として機能するとともに、企業進出、販路拡大及び生産性の向上による産業振興や、国内・訪日外国人旅行客の周遊エリア及び滞在時間の拡大による観光振興等の様々なストック効果を発揮し、我が国の経済成長を支える最も基幹的な社会資本として、日本再生の実現に大きく寄与するものです。

しかしながら、全国には未だ多くのミッシングリンクが存在しており、国民生活の安心・安全の確保や、地方創生による日本経済の発展のためには、高速道路ネットワークの早期形成が必要不可欠です。

よって、ここに以下のとおり要望します。

- 一、発生が危惧されている大規模災害に備え国土強靱化を進めるためには、ミッシングリンクの早期解消を図り、リダンダンシーを確保して我が国の防災基盤として整備する必要があることから、高速道路ネットワークの早期形成を図ること。
- 一、ストック効果を最大限に発揮し、地方創生に向けた具体的な取り組みによる地域経済の再生を実現するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- 一、ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう令和2年度道路関係予算は整備に必要な予算を確保するとともに、防災・減災対策や老朽化対策を含め長期安定的に道路整備・管理が進められるよう新たな財源を創設すること。
- 一、高速道路会社が管理する暫定2車線の有料区間については、高速道路が本来有すべき安全性・定時性を確保するとともに大規模災害時など防災上の観点からも「高速道路における安全・安心計画」において、4車線化の優先整備箇所として位置付けること。

令和元年8月7日

『高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する10県知事会議』

山形県知事	吉村美栄子	山口県知事	村岡嗣政
福井県知事	杉本達治	徳島県知事	飯泉嘉門
和歌山県知事	仁坂吉伸	愛媛県知事	中村時広
鳥取県知事	平井伸治	高知県知事	尾崎正直
島根県知事	丸山達也	宮崎県知事	河野俊嗣

高速道路のミッシングリンクを解消し、日本の再生を実現するために

平成30年7月豪雨や台風、地震や豪雪など、近年全国各地で大規模災害が頻発しており、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害の発生も危惧されている中、**信頼性の高い高速道路ネットワーク**によるリダンダンシーを確保し、**経済的損失を最小限に留めるためにも、ミッシングリンクの早期解消が不可欠であります。**

発生が危惧されている**大規模災害の発生に備え国土強靱化を進めるため**には、ミッシングリンクの早期解消を図り、**リダンダンシーを確保して我が国の防災基盤として整備**する必要があることから、**高速道路ネットワークの早期形成**を図ること。

ストック効果を最大限に発揮し、地方創生に向けた具体的な取組みによる**地域経済の再生を実現**するためには、ミッシングリンクの解消は必要不可欠であり、**未事業化区間の計画段階評価**などの速やかな実施と**早期事業化**を図ること。

ミッシングリンクの解消が計画的かつ着実に進められるよう、**令和2年度道路関係予算は整備に必要な予算を確保**するとともに、**防災・減災対策や老朽化対策を含め長期安定的に道路整備・管理が進められるよう新たな財源を創設**すること。

高速道路会社が管理する暫定2車線の有料区間については、高速道路が本来有すべき安全性・定時性を確保するとともに大規模災害時など防災上の観点からも**「高速道路における安全・安心計画」**において、**4車線化の優先整備箇所として位置付ける**こと。

高速道路のミッシングリンク解消の効果

1. 安全・安心・命の道

- ・南海トラフ巨大地震や近年頻発する線状降水帯による集中豪雨など大規模災害時の避難・救援活動や社会経済活動の支援ルート
- ・大雪の災害時など広域的な迂回ルート
- ・周産期医療など救急医療の体制強化

2. 地方の暮らしと子育て

- ・育児環境の向上や移住・定住の促進
- ・地域の救急医療と先端医療の広域化

3. 産業振興

- ・企業誘致、雇用の創出
- ・企業進出による地方経済の活性化

4. 観光振興

- ・速達性・定時性確保による広域観光の周遊性の向上
- ・地域の連携強化による観光客の増加

5. 地域間交流の活性化

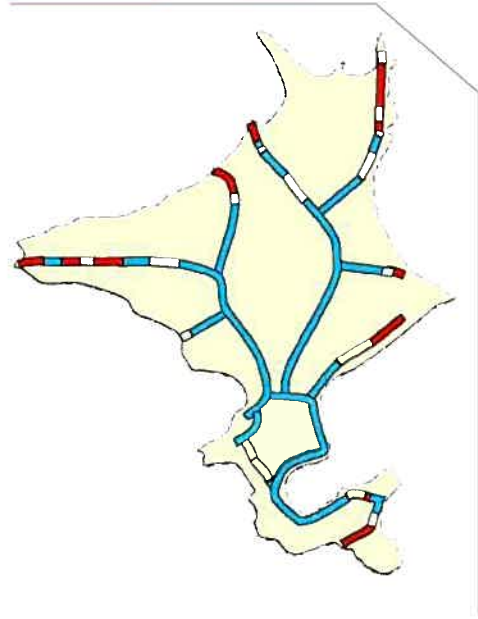
- ・圏域を越えた広域的な交流の活性化
- ・地域の特色を活かした地域間交流の促進

高速道路ネットワークのミッシングリンク早期解消!!

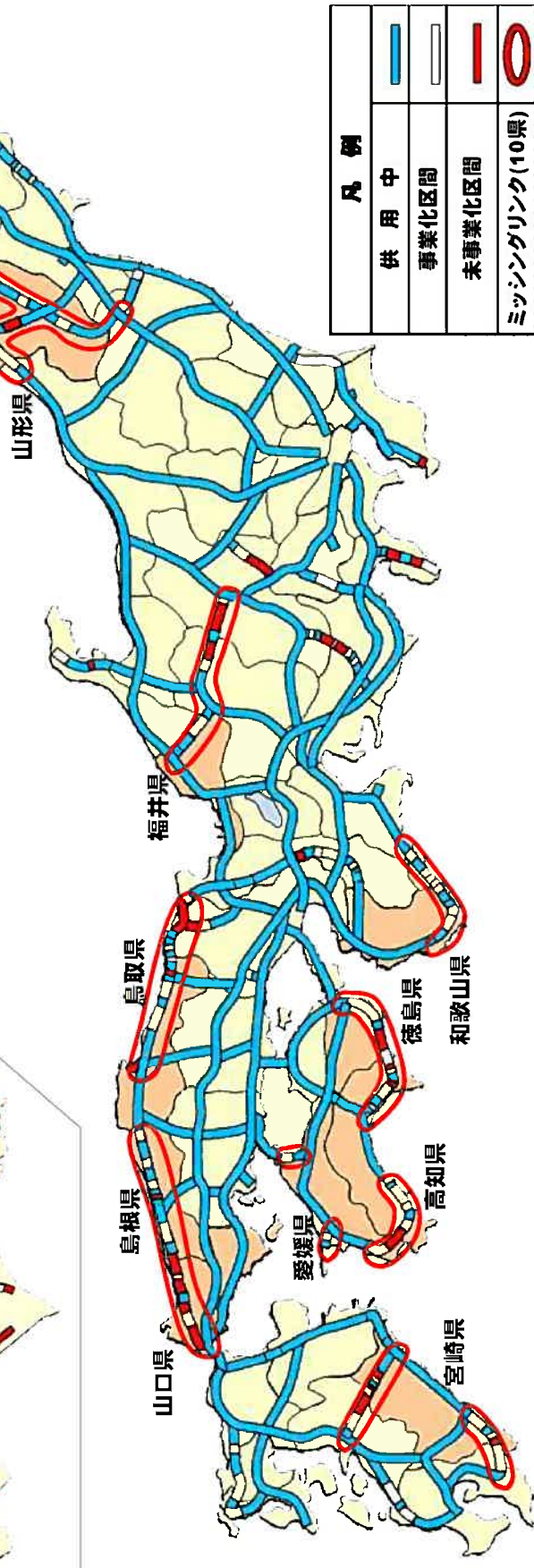
対流促進型国土を形成するために最も早く整備されるべき基幹的な高速道路ネットワーク

・高規格幹線道路網の欠落箇所をつなぐ地域高規格道路(三陸北縦貫自動車道、山陰近畿自動車道、阿南安芸自動車道、大洲・八幡浜自動車道)を含む。

- 【事業化区間】……………予算の重点配分による加速度的な整備促進
- 【未事業化区間】……………「計画段階評価・新規事業採択時評価」に向け、必要な「道路調査」を早急を実施



	計画延長(km)		開通延長(km)		整備率	
	H31.3月末	R2.3月末	H31.3月末	R2.3月末	H31.3月末	R2.3月末
全国	14,377.4	11,910.0	12,031.5	2,100.7	83.7%	75.6%
10県	2,779.7	2,045.7	2,100.7		73.6%	



※平成31年3月31日時点(鳥取県作成)

国の責務においてリダンダンシーを確立し、防災基盤の整備を！

地震・豪雨・豪雪が続く日本において、ミッシングリンクを解消し災害に負けない国土へ



中国自動車道 新見市上熊谷

山陽自動車道 志和トンネル



高知自動車道 立川橋

平成30年7月豪雨の被災状況

平成30年2月の豪雪

平成30年7月豪雨

九州北部豪雨
山口県
熊本地震



東北地方太平洋沖地震

山形県沖地震

凡例	
供用中	
事業化区間	
未事業化区間	
災害	

※ 10県に関連するものみ抜粋

南海トラフ巨大地震

国土のリダンダンシー確保のため、ミッシングリンクの解消が不可欠です

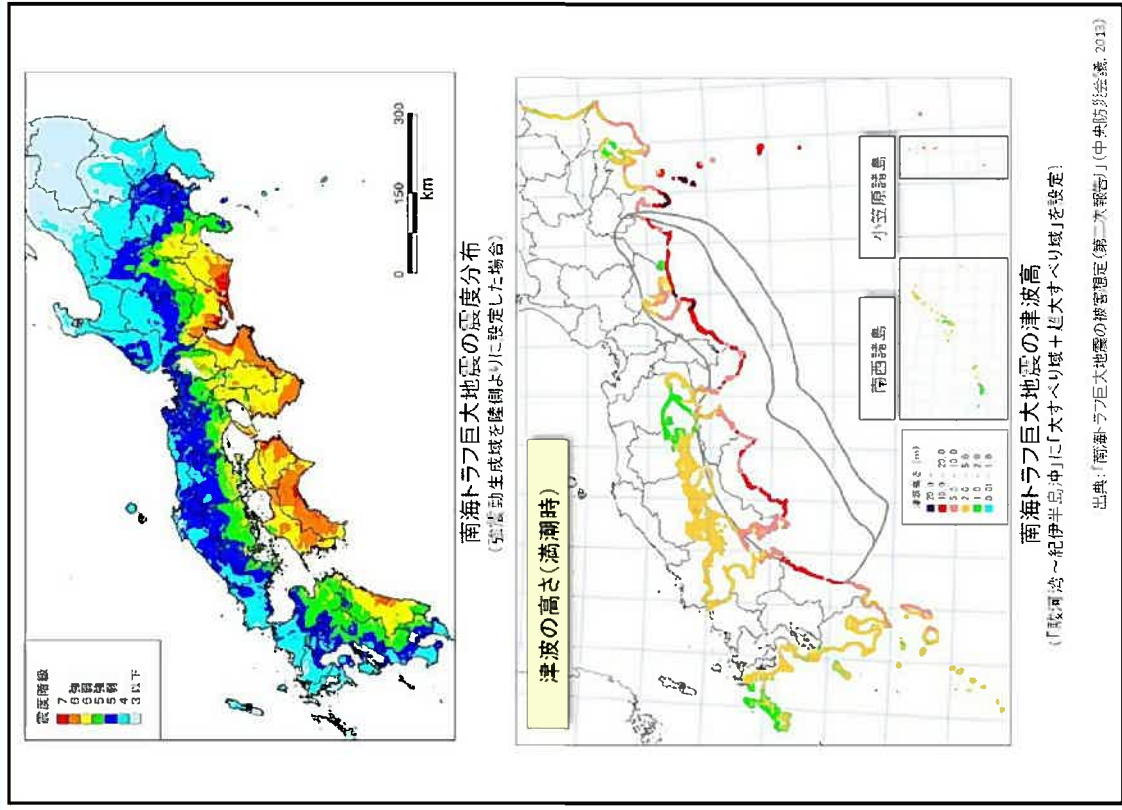
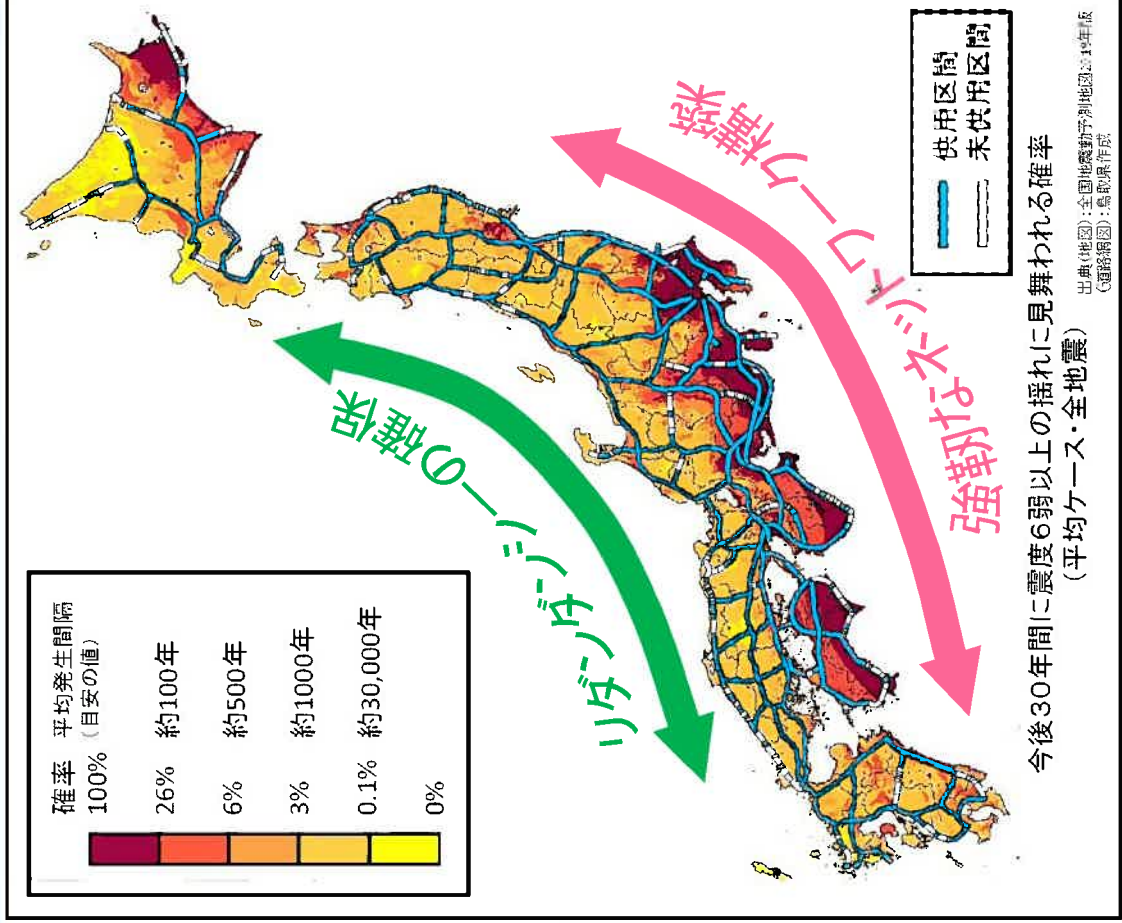
(平成30年7月豪雨による高速道路の規制状況 7月7日午前6時)



四国の高速道路が寸断

**高速道路ネットワークは「命の道」として、国民の安全・安心を守ります
国土のリダンダンシー確保のため、ミッシングリングの解消が不可欠です**

南海トラフ巨大地震や津波などの被害が予想される中、太平洋沿岸の強靱なネットワーク構築と、リダンダンシー確保に向けたミッシングリング解消が急務となっています



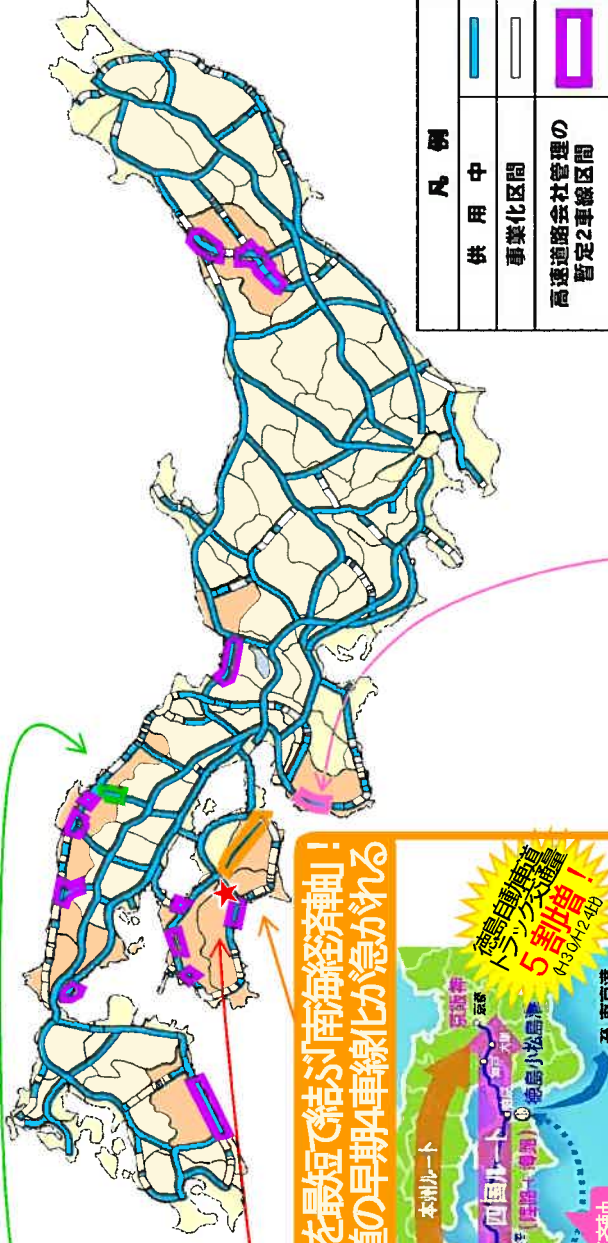
高速道路会社が管理する対面通行の暫定2車線区間は、安全・安心計画において4車線化の優先整備箇所へ！

高速道路整備が遅れている10県では4車線化も遅れており、近年各地で大規模災害が頻発する中で、高速道路本来の4車線化による安全性・定時性・信頼性の向上は待たなし！！

平成29年の豪雪で約100時間通行止めとなった米子自動車道の迂回路は、雪崩や異常気象による通行規制が多く、迂回路として脆弱である



九州と京阪神を最短で結ぶ「南海経済軸」！
徳島自動車道の早期4車線化が急がれる



【4車線化の効果】

平成30年7月豪雨災害における高知自動車道(新宮～大豊)の事例



● 上り線の立川橋の上部工が流失し、通行止め



● 下り線を活用した対面通行により早期に通行再開



● 通行を確保しながら復旧工事を進め、早期に4車線復旧が完了

4車線化事業が行われている近畿自動車道
紀勢線の渋滞は、事業の進捗とともに南下している



高速道路ネットワークは命を守り、 安心・安全な暮らしを実現します

10県知事会

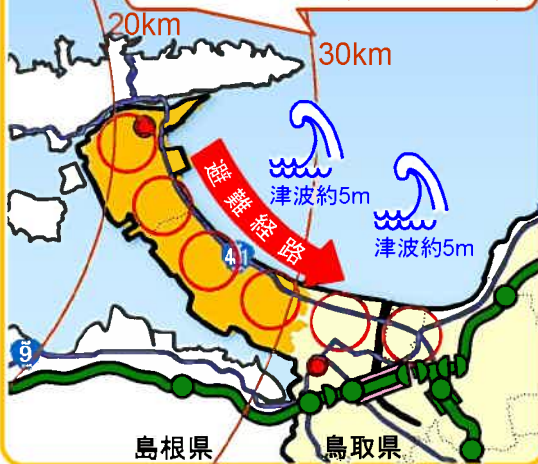
— 高速道路の整備促進が、周辺住民の命を救う！ —

鳥取県

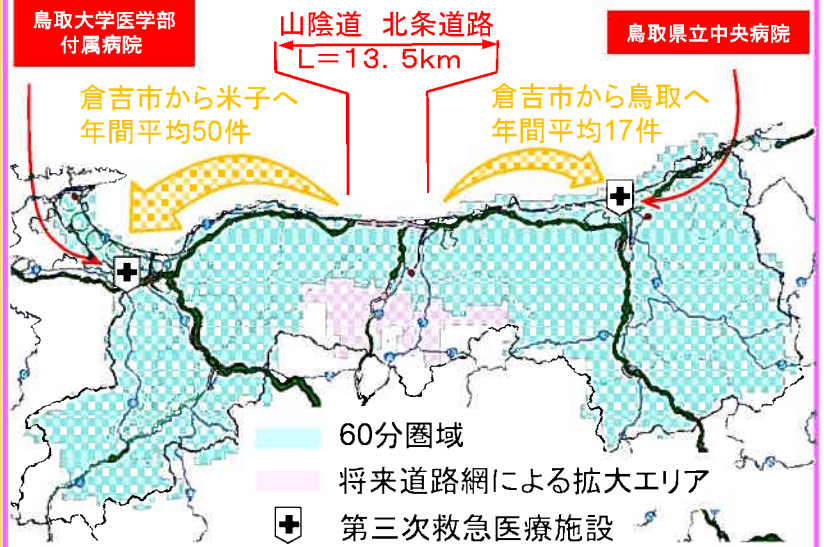
万一島根原発で原子力災害が起こった際
弓ヶ浜半島は約10万人の避難経路

- 弓ヶ浜半島は日本有数の砂州で、標高が低くならかな土地である
- 万一原子力災害が起こった場合、約10万人の避難経路となっており、津波に強く速やかに避難できる米子境港間の高速道路が望まれている

UPZ：緊急時防護措置を準備する区域(概ね30km)



高速道路ネットワークの整備により、
第三次救急医療施設60分カバー圏域が拡大！！



※第三次救急医療施設とは、主に生命の危機に関わるような重篤な救急患者に提供する医療
※60分圏域とは、多量出血からの経過時間が60分を超えると死亡率が約100%となる範囲

第三次救急医療60分カバー圏

— 高速道路の整備によって、中山間地域の落石・崩壊危険箇所等を回避！ —

高知県

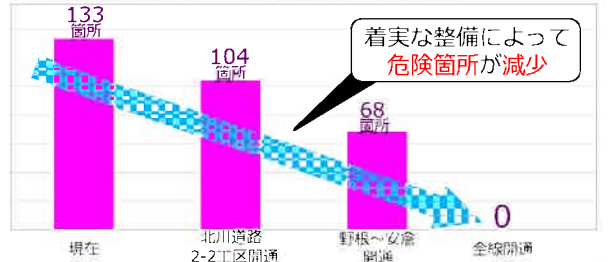
■ 地域住民の日々の生活を支える国道55号493号には危険箇所が多数



■ 大規模な崩壊や落石が度々発生



■ 国道493号の落石・崩壊危険箇所の推移



● 高速道路の整備によって、中山間地域の安全で安心な日々の暮らしを確保

対流促進型国土の形成は、地域の個性を活かした 国土の均衡ある発展の実現につながります

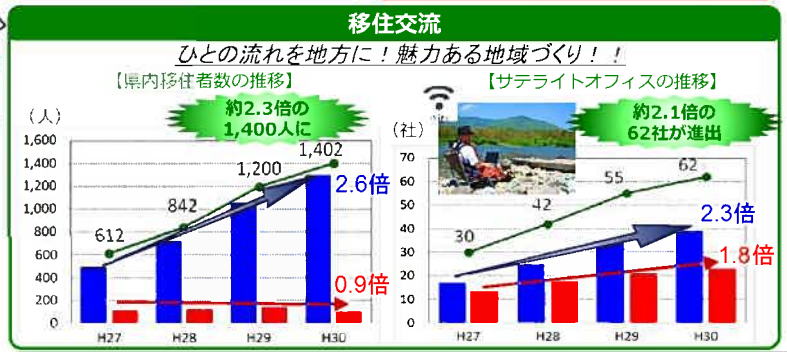
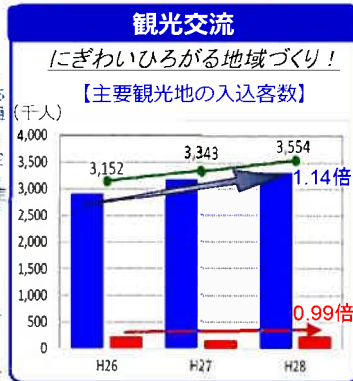
10県知事会

— 交流人口を拡大し、地方創生の実現へ！ —



「ひと」「しごと」を呼び込む！

徳島県



— 高速交通ネットワークの早期完成により交流人口などの新しい流れが形成！ —

福井県

舞鶴若狭自動車道

付加車線の整備促進

(舞鶴東 - 小浜西)
早期全線4車線化(丹波西 - 美浜西)

物流・産業
・小浜・敦賀間の開通により、企業立地が活性化

企業工場の
新設・増設 **35社**

新規雇用
人数 **1,300人**
(予定含む)
※H26.7~H30.7
舞エィ・ダブリュ
工業若狭
(自動車部品製造)

観光・交流
・京都縦貫道との接続により、交流人口が増加

約2割増
約7万人
三方五湖(美浜町・若狭町)

日本の真ん中で東西をつなぐ 「ふくい」の高速交通ネットワーク

物流・産業
・太平洋に最も近い日本海側港湾「敦賀港」は、九州⇄本州⇄北海道を結ぶ航路の就航により、貨物の背後圏が日本全域に及ぶ
⇒物流を支えるため時間信頼性の向上が不可欠

中部縦貫自動車道

ミッシングリンク 大野油坂道路の早期開通

観光・交流
・北陸道との直結、福井・大野間の開通により、交流人口が増加

約5割増
約24万人
福井県立恐竜博物館(勝山市)

観光・交流
・北陸新幹線福井・敦賀開業と同時期の開通により、国内外を問わず更なる交流人口が拡大
・東のフロンティアとして奥越地域が発展

安全・安心
・平成30年2月の大雪を教訓に北陸道国道8号を代替する広域的な迂回ルートの確保が急務

交流人口の拡大や円滑な物流の確保により、
中京圏・関西圏の物流・産業・観光振興など多様なストック効果を発揮

高速道路ネットワークは、周遊エリア拡大による 観光産業の基幹産業化につながります

10県知事会

— 広域周遊ルート形成による観光の活性化！ —

宮崎県



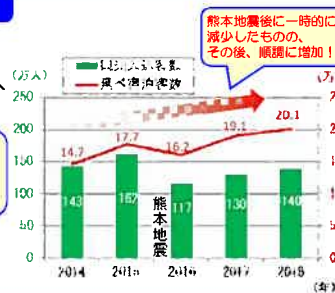
高速道路の相次ぐ開通により、県内観光地で観光客増加！！

高千穂町への観光客数

観光入込客数：140万1,400人
(前年比 7.6%増)
延べ宿泊客数：過去最高 20万1,400人
(前年比 5.4%増)

東九州自動車道などの整備により、
広域周遊ルートが形成され、
県境を越えた観光誘客の推進に寄与！！

更なる観光客の増加、
地域活性化への相乗効果に期待！！



宮崎空港国際線利用者が大幅増！！ インバウンドも過去最高！！

宮崎空港国際線利用者数

過去最高 14万196人 (前年度比26.4%増)

訪日外国人県内延べ宿泊者数

過去最高 32万4,280人 (前年比9.3%増)

「宮崎-ソウル線」の冬期増便及び
「宮崎-成田線」の週末等の増便等
により、インバウンド観光が活性化！！

旺盛なインバウンド需要と
道路網の整備による相乗効果に期待！！

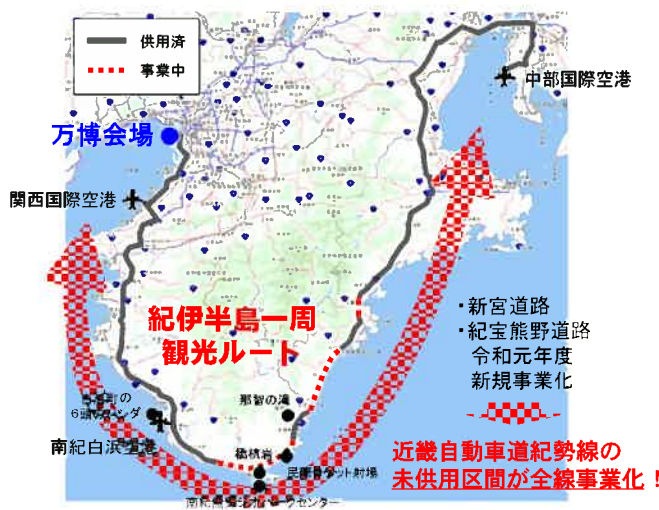


高速道路のミッシングリンクの解消により、更なる広域周遊観光の活性化に期待！！

— 紀伊半島一周高速道路の実現により期待される観光客誘致効果 —

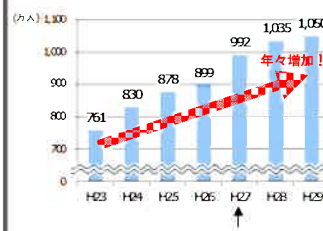
和歌山県

○ 近畿自動車道紀勢線のミッシングリンク解消により、紀伊半島一周の観光ルートが形成！



近畿自動車道紀勢線の
未供用区間が全線事業化！！

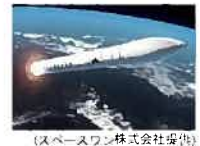
● 高速道路延伸により南紀エリアの観光客※が年々増加！



※ 南紀エリアの主要観光地観光客数計
(出典) 平成29年 観光政策懇話会報告書

● 日本初！民間ロケット射場

- ・キャノン電子等が設立した民間ロケット会社が串本町内に発射場の建設を決定
- ・2021年度運用開始、2020年代半ばには年間20回の打ち上げを目指す
- ・経済波及効果は10年間で670億円
- ・県は誘致などの取組のため2019年度予算において約20億円を計上



ロケット打上げ見物客の増加による地域活性化を期待！！

● 南紀熊野ジオパークセンターが令和元年7月27日に串本町潮岬にオープン！ 紀南地域の新たな周遊拠点へ！



● 2025年大阪・関西万博には、約2,800万人の来場者が見込まれており、紀伊半島一周高速道路が万博までに完成されることにより更なる観光客誘致効果が期待される！



白浜町の6頭のパンダ



橋杭岩 (串本町)



那智の滝 (那智勝浦町)

高速道路ネットワークは、企業進出と 地場産品の販路拡大を支えます

10県知事会

— つながることで企業進出が進展！ — やまがた創生の実現に向けて

山形県

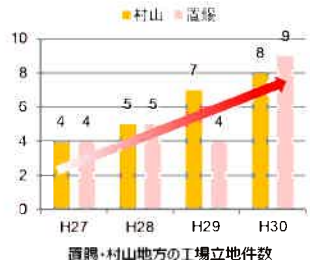
- 本県の高速道路の供用率は76%、ミッシングリンクは東北最多の6箇所
- 近年、高速道路が着実につながっていくことで新たな企業進出や農産品の販路拡大を後押し！

東北中央自動車道沿線で工場立地が加速



山形に工業団地次々

高速道路で首都圏と直結した置賜・村山地方では工場立地件数が4年連続で上昇傾向



かみのやま温泉インター産業団地
・今年度開通区間のインターチェンジに直結
・全国からの問い合わせ多岐

山形の新鮮な農産品を首都圏へお届け

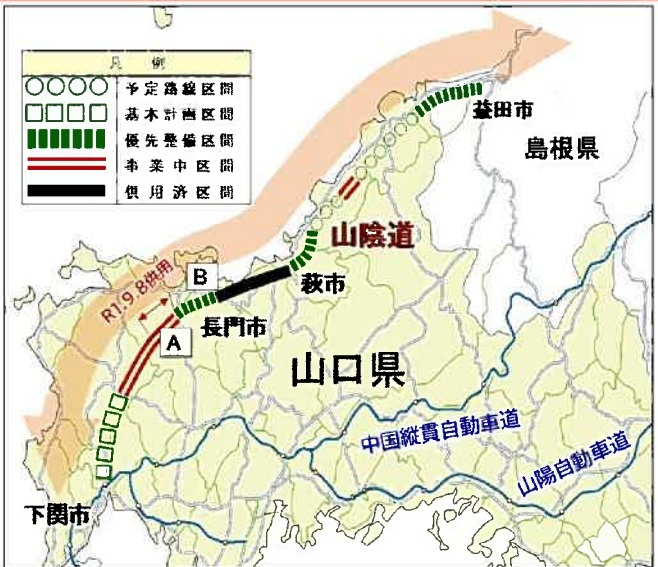


山形の農業は、地域を支える必要な基幹産業です。
東北中央道の整備により東北の新鮮な農産品を首都圏へ **早く・安く・確実に** お届けできます。
こうした効果を **生産者・消費者ともに** 享受し、日本の食を支えていきます。



— 地場産品の販路拡大や企業進出等、地域経済の活性化を後押し！ —

山口県



山陰道の整備が起爆剤となり、ヒトやモノの流れの飛躍的な増大に期待。地場産品の販路拡大・販売促進、新たな企業進出など、地域経済の活性化や交流の拡大を後押し！

長門湯本温泉再生プロジェクトの支援

山陰道の沿線に位置する長門湯本温泉は、近年宿泊者数が低迷。温泉街の再生に向けてマスタープランを策定し、山陰道の整備を見据え、イベント等を企画運営する**市民参加型**の「長門湯本みらいプロジェクト」や**宿泊施設誘致活動**が展開されている。



全国に誇る地場産品 販路拡大を支援

新たな企業進出による雇用の創出を支援

アルミ素材メーカー 工場立地が決定

山陰道沿線の自治体は、**将来の全線整備をセールスポイント**とし、企業の誘致活動を展開している。